

渡良瀬川だより

No. 217

令和6年10月1日発行

国土交通省 関東地方整備局

渡良瀬川河川事務所 地域広報官

防災への取り組み～過去に学び、万全の備えを～

～カスリーン台風慰霊式典～

台風襲来から77年目となるカスリーン台風慰霊式典が、令和6年9月15日に、慰霊碑保存協議会等主催で渡良瀬川河川敷の慰霊碑広場（岩井町）において行われました。

この式典は、昭和22年のカスリーン台風により犠牲となられた方の供養及び同じような水害を二度と起こさぬよう教訓を語り継ぐことを目的に、現在に至るまで毎年同台風が襲来した9月15日に実施しているものです。

遺族をはじめ渡良瀬川河川事務所長、足利市副市長等が参列し、犠牲者に対し哀悼の意を表すると共にご冥福をお祈りしました。



慰霊式典のようす

頻発する水害に備えましょう

近年、水害が頻繁に発生しており、特に令和元年東日本台風では渡良瀬川周辺で大きな被害となりました。

これまで被害がない場所でも被災する可能性があります。特に9月から10月にかけて日本へ接近・上陸する台風が多く、被害をもたらす可能性が高まりますので、より一層の備えが重要です。事前にハザードマップなどで危険な場所を確認し、いざという時にすぐ避難できるようにしておきましょう。▼令和6年8月10日の下野新聞・上毛新聞に掲載した広告記事

台風シーズン到来!! 今すぐ行動を!!

令和元年東日本台風により、渡良瀬川流域では甚大な被害を受けました。いつ、どこで、誰が水災害に見舞われるかわかりません。自分と大切な人の命を守るためにも、水災害が発生する前に必ず対策をしておきましょう!

あなたの住んでいる場所は大丈夫?!

重ねるハザードマップ～自由にリスク情報を選べる～
重ねるハザードマップはあなたの身の回りの様々な災害リスク情報をどこでも、自由に、簡単に確認できるWEBサービスです。市町村作成のハザードマップと併せて利用することで最新の情報を確認できます。



マイ・タイムラインを作成しよう!

マイ・タイムラインは災害時に自分自身とるべき防災行動を時間的な順序に従って整理したものです。[いつ]、[何をすればよいか]災害に備え事前に自分の避難の仕方]を準備しておきましょう。



いざという時はすぐ避難!!

警戒レベル4で全員避難!!



国土交通省 関東地方整備局 渡良瀬川河川事務所

〒326-0822 栃木県足利市田中町661-3
TEL.0284-73-5551

@mit_watarase

住民参加の川づくり（地域との連携）

子供たちが川に親しむ機会を作り、安全な楽しみ方を知ってもらうことを目的としたイベントが今年も開催されました。両イベントともに川づくりネットワークきりゅうが主催し、渡良瀬川河川事務所も防災意識の向上を目的とした展示等を行いました。

第18回水に親しむ会2024 令和6年8月25日（日）

桐生市内の桐生川水辺の楽校にて、昨年に引き続き川流れ体験やピストン釣りなどのイベントを行いました。

川流れ体験は、普段より水量が多く、流れの速い中の開催となりましたが、無事最後まで安全に実施することができました。子供たちは普段川に入る機会が少ないこともあり、とても楽しそうに体験をしていました。



会場の様子



川流れ体験

第15回水辺で遊ぼう2024 令和6年9月8日（日）

桐生市内の松原橋公園水辺の楽校にて、ルアーキャスティングゲームや川遊び体験など、さまざまなイベントが行われました。

渡良瀬川河川事務所では降雨体験車・自然災害体験車を出展したところ、整理券がなくなるほどの盛況ぶりでした。そのほかパネル展示も行い、防災の大切さを学んでいただきました。



会場の様子



降雨・自然災害体験車

どちらのイベントも、残暑の中親子連れの方々を中心に多数の来場があり、大盛況のうちに終わることができました。

この機会を通して、川に親しみを持っていただければ幸いです。

足利市かわまちづくり計画が登録

令和6年8月8日、水辺を活かして地域の賑わい創出を目指す取組である「かわまちづくり」支援制度に「足利市かわまちづくり計画」が登録されました。

これを受けて、9月24日に渡良瀬川河川事務所長から足利市長へ登録証を手交する伝達式を行いました。



伝達式の様子
(左から早川市長、荒井事務所長)

「足利市かわまちづくり」（栃木県足利市）

- ・「足利サイクルツーリズム推進事業」における渡良瀬川堤防等の活用として、“かわ”と“まち”を有機的に繋ぎ合わせる拠点整備やサイクリストが安全に走行できる環境整備を進めることにより、周辺の地域資源、観光資源とも連携した更なる活性化を目指します。



(担当 流域治水課)

中橋架替事業について

渡良瀬川の足利市街地中心部に架かる中橋付近では、周囲に比べて堤防の高さが低く、洪水時に越水の可能性がある危険な場所となっています。このため、国・県・市が連携し、令和3(2021)年より架替事業に着手しています。

新橋架設に伴い今年の10月1日より現中橋の車両通行止めが開始されることを踏まえ、国・県・市が協力し、足利市内の商業施設において、7月中旬と8月下旬から9月上旬の2回、事業内容等を紹介するパネル展示を行いました。



展示の様子

延べ14日間の実施期間で約1500名の来場がありました。

来場者からは、完成後のイメージを知りたい、普段使っている道がいつ通行止めになるのか知りたいといった声が寄せられ、関心の高さが伺えました。

今後も国・県・市の三者で連携しながら本事業を進めてまいりますので、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

わたらせ 川のふれあい館『せせら』

巡回展『雨展～あらぶる雨・めぐみの雨』

8月23日(金)～9月1日(日)に、巡回企画展「雨展」を『せせら』にて開催しました。

全国を巡回し開いており、雨について体験しながら学ぶことができます。

なお、雨展に関しNHK、東京新聞より取材を受けました。
(NHK:8/28放送、東京新聞:8/24付記事掲載)



防災ワークショップを開催しました



マイタイムライン作成

8月30日(金)、『せせら』にて防災ワークショップを開催しました。

足利市内の学童クラブに通う小学4・5年生の皆さんが参加し、『逃げキッド』などを使って、自宅や学校における浸水リスク及び災害が起こったときに取るべき行動などを考えてもらいました。

参加者からは、「水害や防災について考えるきっかけになった。」「家族に今日学んだことを話そうと思う。」などの感想をいただきました。(担当 総務課)

TEC-FORCE活動報告

R6.7.25からの梅雨前線による大雨により、秋田県・山形県では記録的な雨量となり、土砂崩れ等が随所で発生しました。

当事務所では、被害を受けた地域への支援として令和6年7月29日から令和6年8月11日の期間にTEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）として計2班8名を派遣し、土砂災害警戒区域の被災状況調査を行いました。



第1陣 被災状況調査



ドローン操作



第2陣 被災状況調査

(担当 総務課)



国土交通省関東地方整備局
渡良瀬川河川事務所

〒326-0822

栃木県足利市田中町661-3

<http://www.ktr.mlit.go.jp/watarase/>

TEL: 0284 (73) 5551

FAX: 0284 (73) 8504



色づき始めた足尾の木

紙面についてのご意見や感想をお待ちしています。
パソコンからは渡良瀬川河川事務所ホームページの
「お問い合わせ」からご投稿いただけます。
電話・FAXは左記番号へ、郵便の場合は左記住所
「渡良瀬川河川事務所地域広報官」宛をお願いします。

川の防災情報

リアルタイムの雨量と
水位を知りたい時は

<https://www.river.go.jp>

